



1 級

— I

答案
用紙第1
予想

2024 年度
第168回 日商簿記 1 級
完全予想模試

商業簿記・会计学

(午前9時開始 制限時間 1時間30分)

(実際の試験では以下の文言が記載されています。)

受験者への注意事項

1. 答案用紙は、持ち帰りできませんので全て必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
2. 答えは、問題文の指示に従い定められたところに、誤字・脱字のないよう、ていねいに書いてください。
3. 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンシルを使用してください。



Net-School

<https://www.net-school.co.jp/>

©Net-School

受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第168回完全予想模試
第1予想 答案用紙

生年月日 _____

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ①

商業簿記

氏名 _____

× (コロボトジル) ×

連結貸借対照表 (単位：千円)

資 産	金 額	負債・純資産	金 額
現金預金	209,000	買掛金	
売掛金		その他負債	319,200
商品		貸倒引当金	
建物		資本金	
機械装置		資本剰余金	
土地	251,000	利益剰余金	
のれん		その他有価証券評価差額金	
その他有価証券	198,000	非支配株主持分	

連結損益計算書 (単位：千円)

費 用	金 額	収 益	金 額
売上原価		売上高	
役員原価		役員収益	
販売費	124,600	受取配当金	
貸倒引当金繰入		非支配株主に帰属する当期純損失	
減価償却費			
のれん償却額			
その他一般管理費			
支払手数料			
減損損失			
法人税、住民税及び事業税	22,000		
親会社株主に帰属する当期純利益	59,340		

連結株主資本等変動計算書 (単位：千円)

	資 本 金	資本剰余金	利益剰余金	その他有価証券 評価差額金	非支配株主持分	合 計
当期首残高			211,360		110,080	
当期変動額						
剰余金の配当						
親会社株主に 帰属する当期純利益			59,340			59,340
子会社株式の追加取得に よる持分の増減額						
株主資本以外の項目 の当期変動額						
当期変動額合計						
当期末残高						

連結包括利益計算書 (単位：千円)

当期純利益	47,500
その他有価証券評価差額金	()
包括利益	()
親会社株主に係る包括利益	()
非支配株主に係る包括利益	()

受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第168回完全予想模試
第1予想 答案用紙

生年月日 _____

氏名 _____

× (コロナシジル) ×

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ②
会 計 学

第1問 (単位:円)

日付	借方科目	金額	貸方科目	金額
×6年 3/31				

(単位:円)

日付	借方科目	金額	貸方科目	金額
×6年 5/31

第2問

- 問1 20X1年度の完成工事高 百万円
- 問2 20X2年度の完成工事総利益 百万円
- 問3 20X3年度末の契約資産 百万円
- 問4 20X3年度末の工事損失引当金 百万円
- 問5 20X4年度の完成工事原価 百万円

第3問

貸借対照表

P社		×2年3月31日		(単位:千円)
投資有価証券	5,500	退職給付引当金	28,400	
繰延税金資産 ()		資本金	50,000	
		利益剰余金	30,000	
		その他有価証券評価差額金 ()		

貸借対照表

S社		×2年3月31日		(単位:千円)
投資有価証券	3,800	退職給付引当金	22,200	
繰延税金資産 ()		資本金	15,000	
		利益剰余金	5,880	
		その他有価証券評価差額金 ()		

連結貸借対照表

P社		×2年3月31日		(単位:千円)
投資有価証券	9,300	退職給付に係る負債 ()		
繰延税金資産 ()		資本金 ()		
のれん ()		利益剰余金 ()		
		その他有価証券評価差額金 ()		
		退職給付に係る調整累計額 ()		
		非支配株主持分 ()		

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1 級

— II

答案用紙**第1予想**

2024 年度
第168回 日商簿記 1 級
完全予想模試

工業簿記・原価計算

(商業簿記・会计学終了、休憩後開始 制限時間 1時間30分)

(実際の試験では以下の文言が記載されています。)

受験者への注意事項

1. 答案用紙は、持ち帰りできませんので全て必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
2. 答えは、問題文の指示に従い定められたところに、誤字・脱字のないよう、ていねいに書いてください。
3. 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンシルを使用してください。



<https://www.net-school.co.jp/>

©Net-School

受験番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第168回完全予想模試
第1予想 答案用紙

生年月日 _____

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ③
工業簿記

氏名 _____
× (ココヲトジル) ×

問1

材 料		(単位：円)	
前 月 繰 越 —	仕 掛 品 ()	買 掛 金 ()	次 月 繰 越 ()
()		()	()
仕 掛 品		(単位：円)	
前 月 繰 越 ()	製 品 ()	直 接 材 料 費 ()	次 月 繰 越 ()
直 接 労 務 費 ()		直 接 労 務 費 ()	原 価 差 異 ()
製 造 間 接 費 ()		()	()

問2

完成品原価	月末仕掛品原価	標準原価差異
円	円	円

問3

完成品原価	月末仕掛品原価	異常仕損費	標準原価差異
円	円	円	円

問4

材料消費価格差異	材料消費量差異	賃率差異	作業時間差異
円()	円()	円()	円()
変動製造間接費予算差異	固定製造間接費予算差異	能率差異	操業度差異
円()	円()	円()	円()

問5

①	②	③	④

受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第168回完全予想模試
第1予想 答案用紙

生年月日 . . .

氏名

× (コロボトジル) ×

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ④
原 価 計 算

第1問

問1

当年度末の差額キャッシュ・フロー 万円

年々の差額キャッシュ・フロー 万円

正味現在価値 万円

(注) 差額キャッシュ・フローならびに正味現在価値の値が負になる場合、数値に△を付記しなさい
(問2についても同様)。

問2

万円

問3

設備B導入案は、設備Aの反復投資案よりも、正味現在価値が 万円

(大きい ・ 小さい) ため、(有利 ・ 不利) である。

(注) () 内の語句については、いずれか適切な方を ○ で囲むこと。

問4

設備Bの購入額が 万円 未満であれば、設備B導入案のほうが有利になる。

問5

(ア)	<input type="text"/>
(イ)	<input type="text"/>
(ウ)	<input type="text"/>
(エ)	<input type="text"/>

第2問

問1

(1)	<input type="text"/> 万円	(2)	<input type="text"/> %	(3)	<input type="text"/> 年
-----	-------------------------	-----	------------------------	-----	------------------------

問2

目標回収期間を達成するためには、年間 個 以上を販売する必要がある。

1 級

— I

答案用紙

第2予想

2024年度
第168回 日商簿記1級
完全予想模試

商業簿記・会計学

(午前9時開始 制限時間 1時間30分)

(実際の試験では以下の文言が記載されています。)

受験者への注意事項

1. 答案用紙は、持ち帰りできませんので全て必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
2. 答えは、問題文の指示に従い定められたところに、誤字・脱字のないよう、ていねいに書いてください。
3. 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンシルを使用してください。



受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第168回完全予想模試
第2予想 答案用紙

生年月日 _____

氏名 _____

× (コロフトジル) ×

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ①

商業簿記

損益計算書

(単位：千円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
売上原価		売上高	
販売費	2,200	受取利息	
一般管理費	3,485	有価証券利息	
退職給付費用		有価証券評価益	
貸倒引当金繰入			
減価償却費			
ソフトウェア償却			
社債利息			
支払利息			
関係会社株式評価損			
法人税、住民税及び事業税			
当期純利益			

貸借対照表

(単位：千円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金預金	59,100	買掛金	8,244
売掛金		返金負債	
割賦売掛金		契約負債	
有価証券		リース債務(流動負債)	
商品		貸倒引当金	
返品資産		未払法人税等	
建物	155,000	退職給付引当金	
リース資産		リース債務(固定負債)	
土地	199,875	繰延税金負債	
ソフトウェア		建物減価償却累計額	
投資有価証券		リース資産減価償却累計額	
関係会社株式		社債	
		資本金	
		資本準備金	
		利益準備金	17,200
		繰越利益剰余金	84,464
		その他有価証券評価差額金	
		新株予約権	

受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第168回完全予想模試
第2予想 答案用紙

生年月日 _____

氏名 _____

× (コロナトジル) ×

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ②
会 計 学

第1問

第1年度 千円 第2年度 千円 第3年度 千円

第2問

問1 ×7年3月末のA社株式 千円

×8年3月末のA社株式 千円

問2 ×7年3月期 持分法による投資損益 千円

×8年3月期 持分法による投資損益 千円

問3 ×7年3月期 法人税等調整額 千円

×8年3月期 法人税等調整額 千円

本問では金額の前に「△」等の符号の記入は不要とする。

第3問

(単位：千円)

連結キャッシュ・フロー計算書

連結キャッシュ・フロー計算書

I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
営業収入	()
商品の仕入支出	()
人件費支出	()
その他の営業支出	()
小 計	()
利息及び配当金の受取額	()
法人税等の支払額	()
営業活動によるキャッシュ・フロー	()

I 営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	20,250
減価償却費	()
のれん償却額	()
貸倒引当金の増減額	()
受取利息配当金	()
有価証券評価益	()
有価証券売却益	()
売上債権の増減額	()
棚卸資産の増減額	()
仕入債務の増減額	()
小 計	()

※ キャッシュ・フローの減少となる場合には、数字の前に「△」を付すこと。

受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(禁無断転載)

1 級

— II

答案用紙

第2予想

2024 年度
第168回 日商簿記1級
完全予想模試

工業簿記・原価計算

(商業簿記・会計学終了、休憩後開始 制限時間 1時間30分)

(実際の試験では以下の文言が記載されています。)

受験者への注意事項

1. 答案用紙は、持ち帰りできませんので全て必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
2. 答えは、問題文の指示に従い定められたところに、誤字・脱字のないよう、ていねいに書いてください。
3. 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンシルを使用してください。



<https://www.net-school.co.jp/>

©Net-School

●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

1 級

— I

答案用紙

第3予想

2024年度
第168回 日商簿記1級
完全予想模試

商業簿記・会計学

(午前9時開始 制限時間 1時間30分)

(実際の試験では以下の文言が記載されています。)

受験者への注意事項

1. 答案用紙は、持ち帰りできませんので全て必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
2. 答えは、問題文の指示に従い定められたところに、誤字・脱字のないよう、ていねいに書いてください。
3. 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンシルを使用してください。



受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第168回完全予想模試
第3予想 答案用紙

生年月日 _____

氏名 _____

× (コボトジル) ×

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ①

商業簿記

①	②	③	④	⑤

決算整理後残高試算表

2X19年3月31日

(単位：千円)

借方科目	金額	貸方科目	金額
現金預金	15,616	買掛金	40,650
電子記録債権		未払法人税等	
売掛金		社債	
契約資産		リース債務	
卸売商品		退職給付引当金	
繰越小売商品		貸倒引当金	
建物		建物減価償却累計額	
車両	12,000	車両減価償却累計額	
リース資産		リース資産減価償却累計額	
土地	730,120	資本金	
長期貸付金	25,000	資本準備金	
卸売商品売上原価		利益準備金	27,560
仕入		繰越利益剰余金	
販売費		新株予約権	
一般管理費	5,426	卸売商品売上	
貸倒引当金繰入		小売商品売上	
減価償却費		受取利息	
退職給付費用			
支払利息			
社債利息			
法人税、住民税及び事業税			

当期商品仕入高

千円

受験番号

第168回完全予想模試
第3予想 答案用紙

生年月日

氏名

× (コログトジル) ×

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ②
会 計 学

第1問

ア	イ	ウ	エ	オ
---	---	---	---	---

第2問

損益計算書(一部)

(単位:千円)

	20X6年度 (20X6年4月1日～20X7年3月31日)		20X7年度 (20X7年4月1日～20X8年3月31日)	
売上高	662,800		()	
売上原価	()		()	
期首商品棚卸高	()		()	
当期商品仕入高	()		()	
合計	()		()	
期末商品棚卸高	()	()	()	()
売上総利益	()		()	

株主資本等変動計算書

(単位:千円)

	20X6年度 (20X6年4月1日～20X7年3月31日)		20X7年度 (20X7年4月1日～20X8年3月31日)	
	繰越利益剰余金		繰越利益剰余金	
当期首残高	()	()	()	()
会計方針の変更による 累積的影響額	()	()	()	—
遡及処理後当期首残高	()	()	()	()
当期変動額				
当期純利益	()	()	()	126,000
当期変動額合計	()	()	()	126,000
当期末残高	()	()	()	()

第3問

株主資本等変動計算書

(単位:万円)

	株 主 資 本						株式引受権	純資産 合計
	資本金	資本準備金	その他資本 剰余金	利益準備金	繰越利益 剰余金	自己株式		
当期首残高	4,000	250	320	710	3,150	△320		
当期変動額								
新株の発行 (株式の無償交付)								
剰余金の配当								
準備金から 剰余金への振替								
繰越利益剰余金による その他資本剰余金の増補								
当期純利益								
自己株式の取得								
自己株式の処分								
自己株式の消却								
株主資本以外の項目 の当期変動額								
当期変動額合計								
当期末残高								

分配可能額

万円

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1 級

— II

答案用紙

第3予想

2024 年度
第168回 日商簿記 1 級
完全予想模試

工業簿記・原価計算

(商業簿記・会计学終了、休憩後開始 制限時間 1時間30分)

(実際の試験では以下の文言が記載されています。)

受験者への注意事項

1. 答案用紙は、持ち帰りできませんので全て必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
2. 答えは、問題文の指示に従い定められたところに、誤字・脱字のないよう、ていねいに書いてください。
3. 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンシルを使用してください。



受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第168回完全予想模試
第3予想 答案用紙

生年月日 _____

氏名 _____

× (コホフトジル) ×

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ③
工業簿記

問1

第1製造部門	第2製造部門
万円/時	万円/時

問2

仕掛品—第1工程		(単位：万円)	
月初仕掛品	1,749	工程完了品	()
当月投入	()	月末仕掛品	()
	()		()
仕掛品—第2工程		(単位：万円)	
月初仕掛品		完成品	()
前工程費	2,780	月末仕掛品	()
自工程費	1,230		
当月製造費用			
前工程費	()		
自工程費	()		
	()		()

問3

(単位：万円)			
	第1製造部門	第2製造部門	
変動費予算差異			
固定費予算差異			
操業度差異			
製造部門費配賦差異			
(単位：万円)			
	動力部門	修繕部門	事務部門
補助部門費配賦差異			

問4

①部門別の加工費予定配賦率

第1製造部門	第2製造部門
万円/時	万円/時

②各部門に計上される差異

(単位：万円)

第1製造部門	第2製造部門	動力部門	修繕部門	事務部門

受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第168回完全予想模試
第3予想 答案用紙

生年月日 _____

氏名 _____

× (ココロトジル) ×

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ④

原 価 計 算

(注) []内には適切な数値を記入し、{ }内は不要な文字を二重線で消去すること。

問 1

	最小自乗法	高低点法
(1) 部品F 1個当たりの変動費		
	円/個	円/個
(2) 1ヵ月当たりの固定製造間接費		
	円	円

問 2

今後6ヵ月間における部品Fの総需要量が []個を超えるならば、
部品Fを { 内製 購入 } するほうが有利である。

問 3

- (1) 今後6ヵ月間の部品Fの総需要量が1,000個~2,000個の範囲内にあることを前提とすると、
部品Fの総需要量が []個を超えるならば、
部品Fを { 内製 購入 } するほうが有利である。
- (2) 今後6ヵ月間における部品Fの総需要量が2,000個を超える場合、
[]個以上であれば、部品Fを { 内製 購入 } するほうが有利である。

問 4

{ 甲案 乙案 } のほうが原価が
[]円高いので、{ 甲案 乙案 } のほうが有利である。

：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

1 級

— I

答案
用紙

ウ
ラ
予
想

2024 年度
第168回 日商簿記 1 級
完全予想模試

商業簿記・会計学

(午前9時開始 制限時間 1時間30分)

(実際の試験では以下の文言が記載されています。)

受験者への注意事項

1. 答案用紙は、持ち帰りできませんので全て必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
2. 答えは、問題文の指示に従い定められたところに、誤字・脱字のないよう、ていねいに書いてください。
3. 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンシルを使用してください。



Net-School

<https://www.net-school.co.jp/>

©Net-School

受験番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第168回完全予想模試
ウラ予想 答案用紙

生年月日 _____

氏名 _____

× (コロフトジル) ×

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ①
商業簿記

問1

本店損益勘定 (単位: 千円)

仕入		売上	
販売・管理費		札幌支店へ売上	
貸倒引当金繰入		B支店へ売上	
減価償却費			
のれん償却額			
支払利息			
本店純利益			
()		本店純利益	
法人税、住民税及び事業税		札幌支店	
繰越利益剰余金		B支店	
		()	

問2

本支店合併損益計算書

自×8年4月1日 至×9年3月31日 (単位: 千円)

期首商品棚卸高		期末商品棚卸高	
当期商品仕入高		売上高	
販売・管理費		()	
貸倒引当金繰入			
減価償却費			
のれん償却額			
支払利息			
()			
法人税、住民税及び事業税			
当期純利益			

本支店合併貸借対照表

×9年3月31日 (単位: 千円)

現金預金		買掛金	
売掛金		貸倒引当金	
商品		未払費用	
前払費用		未払法人税等	
建物		長期借入金	
備品		資本金	
土地		資本準備金	
のれん		利益準備金	100,000
その他の資産	850,160	繰越利益剰余金	

受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第168回完全予想模試
ウラ予想 答案用紙

生年月日 _____

氏名 _____

× (コゴロトジル) ×

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ②
会 計 学

第1問

連結貸借対照表
×2年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
諸 資 産		諸 負 債	
の れ ん		資 本 金	
		利 益 剰 余 金	
		為 替 換 算 調 整 勘 定	
		非 支 配 株 主 持 分	

第2問

(単位：千円)

問1 一括法

(1) 20X9年3月31日

残高試算表

通貨オプション ()	繰延ヘッジ損益 ()
-------------	-------------

(2) 20X9年4月30日

残高試算表

通貨オプション ()	売 上 ()
売 掛 金 ()	

(3) 20X9年5月31日

残高試算表

現金預金 ()	売 上 ()
為替差損益 ()	

問2 区分法

(1) 20X9年3月31日

残高試算表

通貨オプション ()	繰延ヘッジ損益 ()
為替差損益 ()	

(2) 20X9年4月30日

残高試算表

通貨オプション ()	売 上 ()
売 掛 金 ()	
為替差損益 ()	

(3) 20X9年5月31日

残高試算表

現金預金 ()	売 上 ()
為替差損益 ()	

第3問

設問1	設問2	設問3
千円	千円	千円

設問4	設問5
千円	千円

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

1 級

— II

答案用紙**ウラ予想**

2024 年度
第168回 日商簿記 1 級
完全予想模試

工業簿記・原価計算

(商業簿記・会计学終了、休憩後開始 制限時間 1時間30分)

(実際の試験では以下の文言が記載されています。)

受験者への注意事項

1. 答案用紙は、持ち帰りできませんので全て必ず提出してください。持ち帰った場合は失格となり、以後の受験をお断りする場合があります。
2. 答えは、問題文の指示に従い定められたところに、誤字・脱字のないよう、ていねいに書いてください。
3. 答案の記入にあたっては、黒鉛筆または黒シャープペンシルを使用してください。

**Net-School**

<https://www.net-school.co.jp/>

©Net-School

受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第168回完全予想模試
ウラ予想 答案用紙

生年月日 _____

氏名 _____

× (コゴフトジル) ×

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ③
工業簿記

問 1

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

問 2

予算貢献利益 (_____) 千円
 損益分岐点売上高 (_____) 千円
 予算営業利益 (_____) 千円

問 3

直接労務費差異 _____ 千円 (有利差異 不利差異)
 作業時間差異 _____ 千円 (有利差異 不利差異)
 予想遊休能力差異 _____ 千円 (有利差異 不利差異)
 予算操業度差異 _____ 千円 (有利差異 不利差異)

(注) () 内はいずれかを○で囲みなさい。

問 4

実際営業利益 (_____) 千円

問 5

①	②	③	④

問 6

販売活動差異 _____ 千円 (有利差異 不利差異)
 販売数量差異 _____ 千円 (有利差異 不利差異)
 販売価格差異 _____ 千円 (有利差異 不利差異)
 変動販売費差異 _____ 千円 (有利差異 不利差異)
 固定販売費差異 _____ 千円 (有利差異 不利差異)

(注) () 内はいずれかを○で囲みなさい。

受験
番号

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第168回完全予想模試
ウラ予想 答案用紙

生年月日 _____

氏名 _____

× (コゴロトジル) ×

試験地(会議所名)	採点欄

1 級 ④

原 価 計 算

第 1 問

問 1

製品別予定損益計算書 (単位：万円)

	A製品	B製品
売 上 高	()	()
連結原価配賦額	()	()
追加加工費	()	()
売上総利益	()	()
売上総利益率	(%)	(%)

問 2

製品別予定損益計算書 (単位：万円)

	A製品	B製品
売 上 高	()	()
連結原価配賦額	()	()
追加加工費	()	()
売上総利益	()	()
売上総利益率	(%)	(%)

問 3

副産物評価額 円

問 4

追加加工したほうが単位あたり 円だけ (有利 ・ 不利) である。
よって、追加加工 (すべきである ・ すべきでない) 。

問 5

原料 S Y 5,000L を投入したほうが 円だけ (有利 ・ 不利) である。
よって、原料 S Y に (代えるべきである ・ 代えるべきでない) 。

第 2 問

問 1 _____

問 2 _____